

古賀政男と 明治大学マンドリン倶楽部



作曲・編曲家、明治大学マンドリン倶楽部音楽監督・常任指揮者
甲斐 靖文

古賀政男といえは、明治大学の卒業生の中でも抜きん出た偉人です。昭和の初期より数多くのヒット曲を生み出し、独特の旋律は人々に希望や憧れ、勇気や感動を与え、個性溢れる「古賀メロデー」として愛されました。青春をテーマにした明るいテンポや、ゆったりとした三拍子の人生の歌、勇ましい男の歌、女の悲しみの歌、郷愁の歌、お色気溢れる楽しい歌などレパートリーの広さを持った作曲家でした。このように幅の広さを持った作曲家はなかなかいません。これは先生がいつも新しいものを求め、チャレンジ精神に溢れていたからです。子供の頃より苦勞を多く経験し、それをバネに大きく飛躍したのだと思います。

古賀先生は音楽学校で学んだわけではなく、マンドリン倶楽部の音楽を通じて独学で作曲活動に励んでいました。ある有名な歌手が「古賀さんは和声学や対位法など勉強したらもっと良い作品ができたかもしれない」と話しかけてきましたが、私は「音楽学校に行つたならば常識的なものになり、自由な発想で独特なカラーのある作品は生まれてこなかったと思います」と答えたところ、「そうかも知れないね」との会話で終わりました。



昭和3年にはマンドリン倶楽部がNHKで初の演奏放送を行った(左から四人目が古賀)

「古賀政男とはどんな人ですか」とよく聞かれます。「喜怒哀楽を人より多く持った先生です」と答えます。芸術家は自分の感情を素直に表現することが大切で、心のままに表現した時良い作品が生まれ、人々に感銘を与えることができます。弟子やマンドリン倶楽部員に対しては、音楽や礼儀作法などに厳しいところもありましたが、普段は冗談好きの優しいオヤジさんでした。

73歳で他界されるまでの4000曲とも

言われる作曲は、音楽に対する情熱と貪欲さがなければ書けなかっただろうと思われる。大正12年、古賀先生が1年生として明大に入学し、当時の先輩とマンドリン倶楽部を発足させていますが、6〜7人位の学生で、同好会的なものだったようです。この時、産声を上げたマンドリン倶楽部は、今や93年の歴史を築き、学生音楽団体の雄として人気を博しています。全国各地の校友会や市町村等の要望により、年間約80回の演奏活動を行い、全国の人人々に夢や希望を



現在のマンドリン倶楽部(古賀財団設立30周年記念演奏会、2009年)

与え、大変喜ばれています。これは、古賀先生のチャレンジ精神を受け継ぎ、幅の広いレパートリーを演奏できることが要因だと感じています。

学生達は毎年入れ替わります。その中で、毎年春と夏の合宿で何とか一定水準に作り上げ、送り出すのが私の役目です。伝統を守るとよく言いますが、私は守るよりもむしろ伝統を作るんだという気持ちで指導しております。それが積み重なって伝統ということになるのだと思います。20数年前からコロムビアレコードより数多くのCDを発売しています。また、テレビにも時々出演するなどして、古賀メロデーをアピールし、ご好評いただいております。

約25年前より、4年に1度のペースで海外での演奏活動を実施しています。中国2回、アメリカ西海岸2回、ベトナム2回と実行し、来年9月には、マンドリン発祥の地、イタリアのローマ、ナポリで演奏会を行う予定です。これは、海外でも明大の名を高めると同時に、学生達が音楽を通じて文化交流を図り、国際感覚を養い、将来に活かしてもらいたいと思うからです。

古賀先生は独白の中で「私の作ったメロデーは暗いものが多い。これはその時代

を表したもので、良い時代でなかったように思う。だからこのような曲ではなく、明るい曲が生まれる明るい時代が来ることを望んでいる」とおっしゃっています。

1978年、素晴らしい功績が認められ、作曲家として初めて国民栄誉賞を受賞した、明大が生んだ歌謡界の偉人です。生前、古賀先生は「明大はスポーツ関係には深い理解があるが、音楽文化等に対しては理解されない」とよくぼやいていました。現在においても指導者の私も、もう少し理解を深めてほしいと願っています。

自由な大学、明大から今後多くの偉人が生まれてくることを願っています。

Yasufumi Kai

作曲・編曲家

明治大学マンドリン倶楽部音楽監督・常任指揮者

1939年 大分県別府市生まれ。1958年 明治大学法学部入学、マンドリン倶楽部入部。1962年卒業、古賀政男先生に師事。1965年 日本コロムビア(株)専属作曲家。「藤山一郎」「鳥倉千代子」「都はるみ」「舟木一夫」「大川栄策」「ベギー葉山」「大月みやこ」「キム・ヨンジャ」など多くの歌手の曲を手掛け5,000曲以上のスコアを作成。2008年 日本大衆音楽文化賞受賞。現在は30年間専属だったコロムビアを離れフリー作家として活躍、作曲生活49年、明治大学マンドリン倶楽部常任指揮者として44年を迎えた。マンドリン倶楽部OB会会長。古賀政男音楽文化振興財団理事。

Profile